

〈菊心魂(碑文)〉 一日の稽古を鍛といい 千日の稽古を錬という
 中学三ヶ年の千日に培われる菊心魂こそ 北中生徒の指標である

北中綱領

- 一 一事大小となく正道を踏み 至誠を推し 義を以って断じ 私を後に公を先にすべし
- 一 一技・術・道の段階を重ねんじ 知識・技能の練磨に努め 計画・実践・反省の間に自得するところあるべし
- 一 復古とは烈しき創造精神の発揚なることを自覚し 菊池家憲の精神を紹述し 師弟和熟して 国家および郷土の進運に尽すべし

北中七則

- 一 ここ菊池に生誕す。人生を受くるに必ず使命あり。この使命を自覚して志を立て、筋骨を勞し、自己の創造に力を尽すべし。
- 一 親に仕えては孝、師に仕えては敬、長に仕えては礼、友に交わりては信、正直貞心を宗とすべし。
- 一 日新又新、学に志して知を磨き、業に励みて技を進め、武を練りて元氣を振り、心身の鍛錬に努むべし。
- 一 八方・鞍岳の秀嶺に雲のわたる。迫間・菊池の清流に鮎の踊る。散在する寺院の老松に風のわたるを聴く。故里の風光好しく、神遊ぶ山野を跋涉し、花を尋ね、木の實を拾いて自然に親しむべし。
- 一 音楽を愛し、絵心を培い、詩心を深めて情操を豊潤にし、宗教心を養って生活の充実に努むべし。
- 一 一家仁に興れば一郷仁に興る。一家譲に興れば一郷譲に興る。去私則天、時務を悟りて奉公の誠を致し、自他を敬愛して和衷協力、一家の繁栄と菊池の興隆に尽すべし。
- 一 世界の状況を審かにし、各国の日本に寄せる期待を忘れず、日本人たるの風格を形成し、国風の発揚に努むべし。

S 4 5 . 4 . 1

目指す生徒像 (校訓)	<ul style="list-style-type: none"> ○立志の堅固:(徳)志高く自立した生徒 ○氣力の鍛錬:(体)体と氣を鍛える生徒 ○知識の錬磨:(知)自ら学び続ける生徒
目指す教師像	<ul style="list-style-type: none"> ○師弟和熟:生徒理解と豊かな心を育成する教師 ○授業創造:学習の実践的指導力を身に付けた教師 ○教育の信頼:組織の一員としての自覚ある教師
目指す学校像	<ul style="list-style-type: none"> ○伝統の継承と愛校心:教育的愛情と人権感覚にあふれる学校 ○文武両道・廉恥礼節:使命感と向上心にあふれる学校 ○地域との連携:保護者・地域住民との連携ができる学校

